

研修社員

初めての現場レポート

10月号

賃貸戸建住宅

間もなく着工

5月から解体工事が始まり、設計プランも完成し9月から本格的な工事が始まって行きます。約半年間掛け、多くの人々の力により住宅が完成までの過程をレポートしていきます。

今回は家族をターゲットとした3LDKの間取りの賃貸住宅を3棟建てていきます。設計者の経験と知識を活かした耐震に優れた住宅となっております。また、メンテナンスがいらぬ部品を使ってランニングコストの低減を考慮しています。



地盤調査中 撮影

地盤調査 まさかの結果

地盤調査とはその名の通り、その土地の地盤を調査することです。現在、一般的な戸建住宅ではスウェーデン式サウンディング試験

を行っていません。この試験結果より、より丈夫な住宅を建てるため地盤改良を行うこととなりました。地盤は建物を建てるうえで最も重要な部分となります。地盤が悪いとその分地盤沈下が起こる可能性も高くなります。

初めて地盤調査には立ち会いましたが、近くに川も無く、平地だったため、地盤は比較的良いと思っただけですが調査の結果を聞き入念な調査が大事だと分かりました。

台風一過の地鎮祭

9月1日は前日からの台風の影響で心配されましたが、一夜明け晴天に恵まれた。無事地鎮祭が行われました。地鎮祭とは、建築や土木工事を始める前に行う、その土地の神を鎮め、土地を利用させてもらうことの許しを得ることであります。一般には、神を祀って工事の無事を祈る儀式と認識されており、安全祈願祭とも呼ばれることもあります。これから工事が始まりますが

より良い住宅を作っていけるよう、日々の安全確認、工事のミスが無いように心がけていきます。



地鎮祭 撮影

～私のプロフィール～

名前：鳥海和也(芝原在住)
職業：大学生(建築専攻)
趣味：サッカー



来年から入社することになりました。大学が休みの日は研修をさせていただいて、日々勉強です。お客様から感動されるような住宅を建てていけるように努力していきます。これからよろしくお願ひします。